



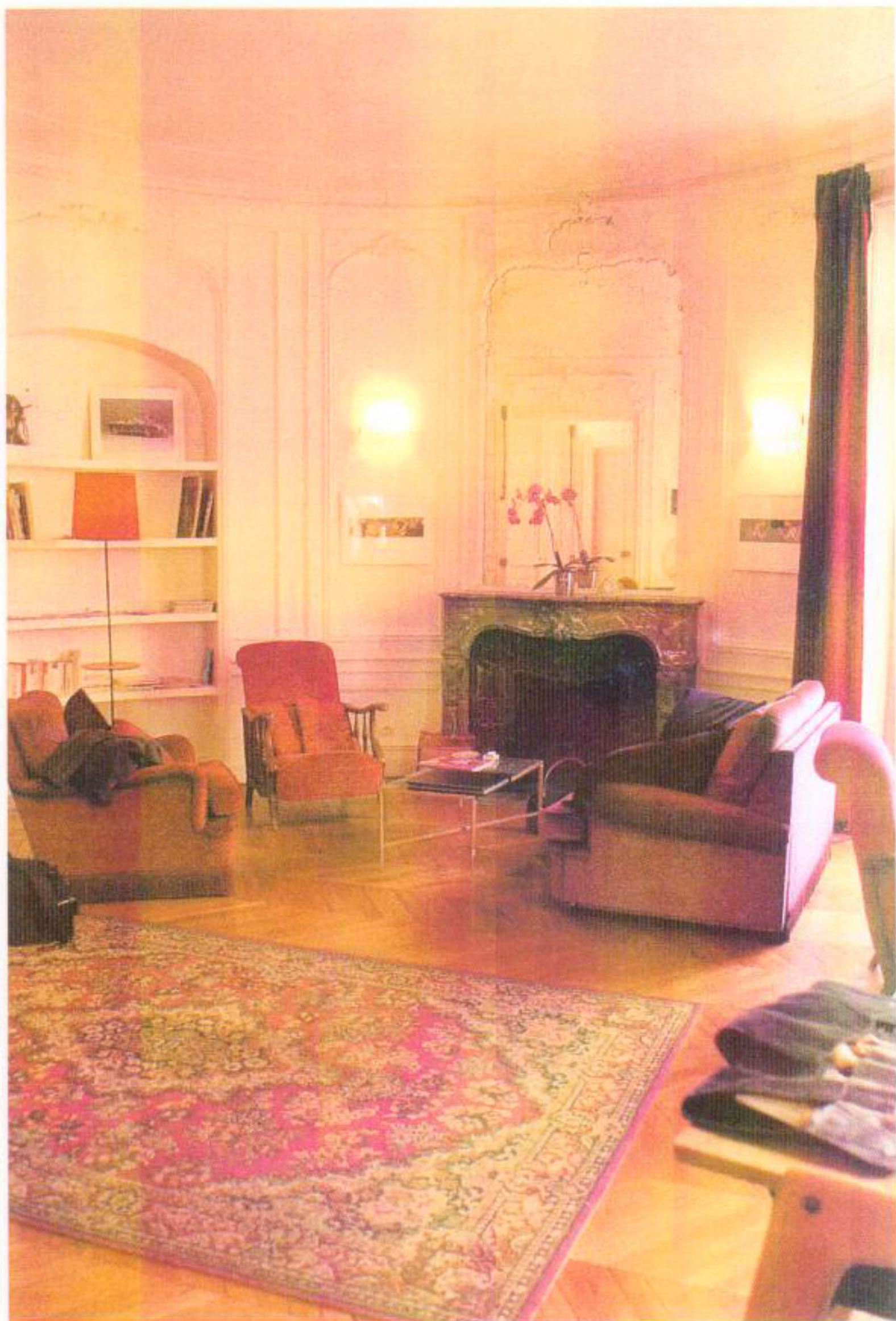
アシスタントのエヴァ (左)



随所に作品が飾られている。上の写真はコングのためにつくられた日本女性をイメージしたもの



ポストイッシュなどをつくる作業台



天井も高く、広々とした室内お客さまがくつろぐソファも

サロンではなく 誰かの家に来た感じに

「このアパートで表現したいのは『人の家に招かれたような』感覚です。お客さまはヘアサロンではなく、誰かの家に来たように感じるといいことです。パリジャンはどこかに集まって、お茶を飲んだり、話しをしたりするのがとても好きなのです。とてもパリらしい考えのサロンだと思っています。」

コワファージュのコーナーで私が、お客さまのカットやスタイリングをしている間、ソファでは他のお客さまが座って会話を楽しんでいます。とても良い雰囲気です。ここへはアートディレクターや、プロデューサーをはじめ、いろんな方がいらっしやるので、情報交換も良いことだと思います。

次の部屋はもっと明るいのので、カ

Salon Memo



店名/La Nouvelle Athenes
(ラ・ヌーベル・アテーヌ)
住所/1 rue de Liege 75009
Paris

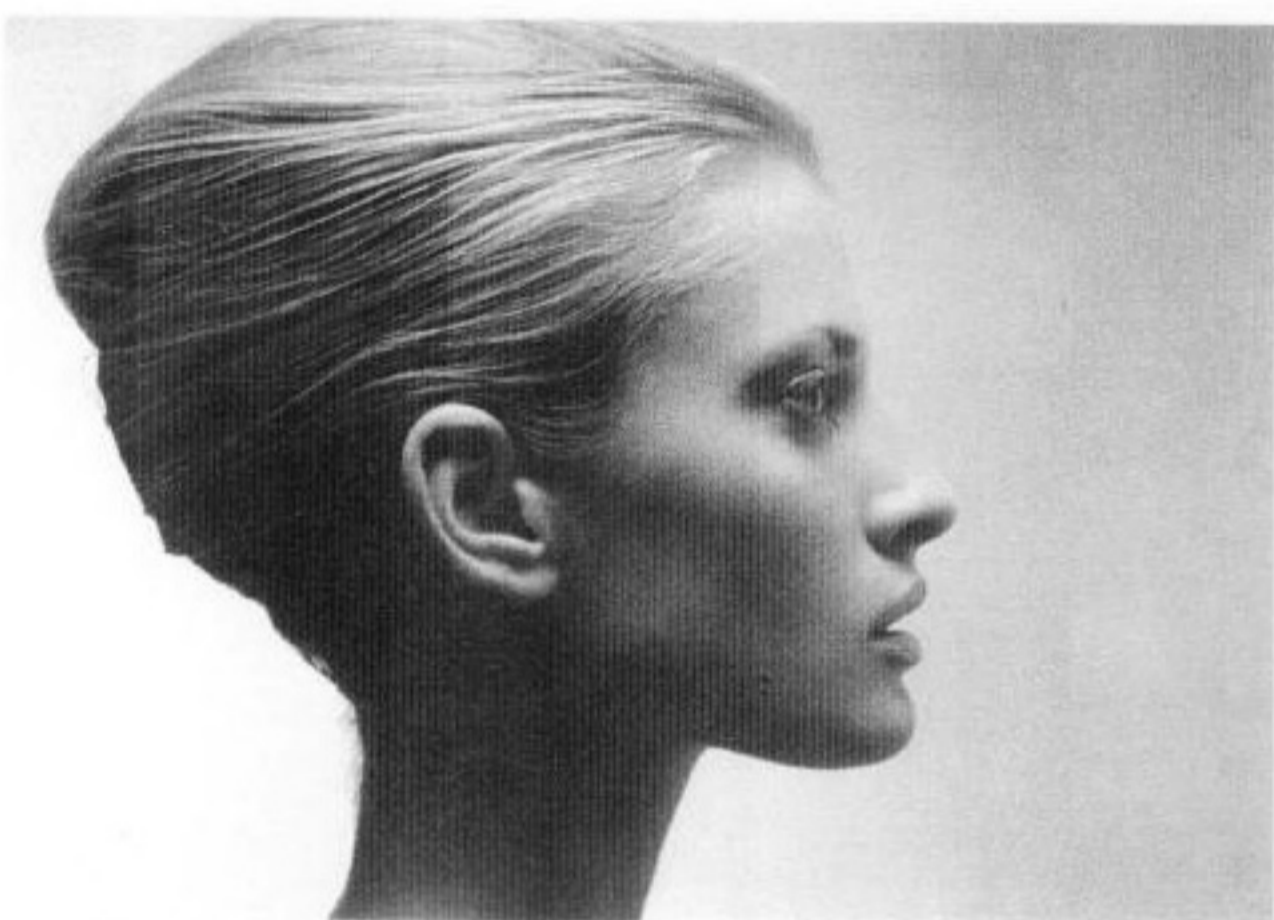
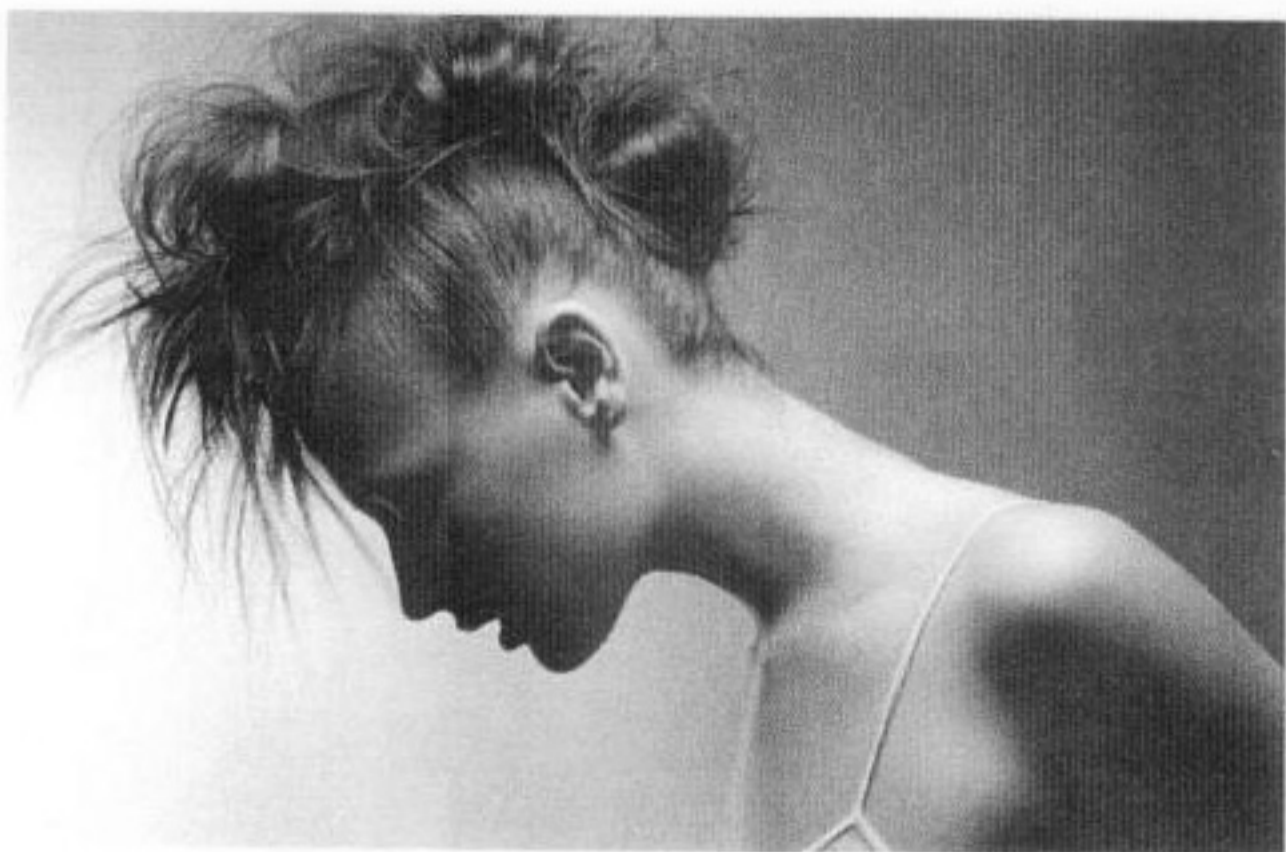
パリの典型的なアパートにサロンはある。オープンさせたのはスタジオ美容師として15年のキャリアがあるシルヴィー・クードレ。アシスタントとのエヴァとともに、スタジオとサロンの両方の活動を行っている。料金はカット(シャンプー、ブロー含む)が60ユーロ(約7,700円)。カラーも一緒に

オーダーするお客さまが多いという。話題のレストラン「コング」には彼女のスタジオ美容師としての作品が飾られている。イメージは日本の女性。モダンで伝統的、現代、ヨーロッパ的でありながら日本的、という3作品だ。

ラーをします。窓がとても大きいでしょう。外で見る状態とそれほど変化がありません。自然なカラーを求めている人が多いのです。

もう一つの部屋はアトリエです。ここでは一人ずつ集中してケアするので、とても評判が良いですね。たとえば、スターに対しては、人の目に触れないところで、すべてが彼女のためだけにケアされるでしょう。ここも同じです。誰も見ていないところで、彼女だけに集中したケアをします。

ケースにより異なります(所要時間は)カールの多い髪質の方ならカットで45分くらいはかかると思います。カラーは2時間くらいでしょうか。よく4〜5時間もサロンで費やす女性がいりますが、それは待ち時間が長いからです。数人のお客さまを同時に扱うからなのです。ここでは1人ずつ、時間を十分にとって予約を受け



© Catherine Louis

ます。今の所は、私とアシスタントのエヴァだけなので、一度に1人ずつしか予約を取っていません。

エヴァは私とスタジオにも同行します。今、私がここにいない時を埋めてくれる美容師を探しているのですが、なかなか難しいですね。サロンも特殊だし、ここに存在するエスプリがありますから。お客さまをあたたく迎えられて、技術も上手く、人が好きな人でなくてはいけません。髪をつくるのが大好きな人でなくてはいけないのです。

まだオープンしてわずかしかたっていますませんが、予約は毎日入ってきます。いずれスタッフも増えて毎日、営業するようになるでしょうが、それほど急ぎたくありません。まず今の状態で、エスプリを定着させたいのです。

クリクリ毛の女性をアレンジ 友だち2人から予約の電話が

ここではビジネスをしていません。女性が来たいときに来て、心地よくなる、気分よくなる場所とサービスを提供します。ビジネスの感覚が嫌いなのです。美容師がビジネスしたいと思うと、複雑過ぎる方法を取るようになってしまいます。単純に自分の好きな人々のためにケアしてあげたい、尽くしたいと考えたら、お金はきつと後からついてくるでしょう。人を喜ばせたい気持ち、オープンの動機なのです。

ある日、とてもクリクリの髪の女性が来ました。彼女は前髪を自分で切ってしまったため、ツンツンに立って、とても困っていました。クリ

クリの毛の場合、アレンジしにくいのですが、私は彫刻を削るようにカットしてアレンジしました。それで満足して帰りました。5分後、彼女の友だちから予約の電話が入りました。とても嬉しくて、友だちにすぐ電話で報告したそうなのです。

女性にとっても、男性にとっても髪は重要です。ソフィステイケート派でも、カジュアル派であっても、ヘアスタイルは大事です。ジーンズにシャツという服装でも、髪は自然に見えて、かっこいいようにとこだわるものなのです。

まずモードがあって、その周辺に様々なスタイルがあります。モードはパンクだったり、悪女風だったりといろいろあります。一つのトレンドを、みんながするわけではないのです。女性ももっと自分らしくしたいと考えていることが、トレンドかもしれませんね。

11月には、イベントを行います。ジャーナリストを招いて、ここでファッションショーをします。クリスマスを意識したパーティーヘアを発表します。友人やお客さまなど15人の女性に自分たちの服を着てもらって、それに合わせたコワフェュールを行います。スタイルは別々です。それぞれ自分のスタイルを持っていることが重要なのです。いろいろな個性が見られたほうが楽しいのです。



人が好き、それが強く感じられるシルヴィー。忙しい自身のスケジュールとはうらはらに、サロンではゆったりと時が流れている。